議会報告会&ミルクCafé を開催
（第15回議会報告会）

7月28日(火) 午後7時30分～9時00分 計根別会場 交流センター 大集会室
7月29日(水) 午後7時30分～9時00分 中標津会場 しるべっと コミュニティホール

交流センター会場は８人、しるべっと会場は報道関係者１人を含む12人の参加がありました。当日は、議会と委員会からの活動報告後、ミルクCaféで対話を行いました。

常任委員会では、町民の声・現場での気付き・視察研修で得た学びをもとに調査研究を重ねています。委員会代表質問は、議員個人の質問ではなく委員会で課題を整理し、町に考え方や対応を確認し必要な施策を提案する取り組みです。質問して終わりではなく、その後の課題を確認し次の活動につなげています。



計根別会場

総務経済常任委員会

以下の代表質問を行いました。

野犬対策 専門的知見の活用や保護・譲渡に係る負担整理などを求め、総合計画への明記や犬の報告フォーム新設につながりました。

ふるさと納税 一時保管体制への支援や返礼品開発体制の強化などを提案し、在庫切れ抑制、民設民営アンテナショップ、現地決済型旅先納税の返礼品化が進みました。

人口減少対策 交流拠点、ICT人材活用などを取り上げ、道の駅的機能を備えた複合型交流施設の調査やSNS発信が進んでいます。

防災や多文化共生 情報の一元化、事前復興計画、外国人住民の相談窓口の見える化などを提案しました。

文教厚生常任委員会

以下の代表質問を行いました。

介護人材の確保 子育て世帯の就労支援、介護用機器導入への補助、外国人介護人材の受け入れ、介護予防・軽度者支援を取り上げました。町は補助制度の活用や受け入れ経費支援、介護予防の仕組みづくりを進めています。

子育て支援 ５歳児健診、小児医療費助成、ショートステイ制度、ファミリーサポート事業を取り上げ、５歳児健診は令和10年度を目標に進める考えが示されました。

ICT教育 １人１台端末の利活用、教員のICT活用力向上、専門業者との連携、校内通信環境を確認しました。



中標津会場

町民の皆さんの声が委員会での議論を通じて政策提案となり、町の計画への明記・予算化・制度の検討・情報発信の改善などにつながっています。

これからも議会は、皆さんの声を受け止め、暮らしの課題を町政へ届けていきます。ぜひ、ミルクCaféまちかどキャラバンなどで、ご意見をお聴かせください。

議会運営委員会　委員長　江口（えぐち） 智子（ともこ）

議会報告会
＆ミルクCafé

議会報告会で寄せられた主な声

7月28日（火）計根別会場・29日（水）中標津会場



議会報告会＆ミルクCaféでは、たくさんのご意見・ご要望をいただきました。
ここでは、いただいた“町民の声”をテーマごとに整理してご紹介します。

1 暮らし・移動の安心



移動手段の確保

- 計根別～中標津間のバスが不便
- デマンドバスの予約方法の見直しを



高齢者の生活支援

- 介護やリハビリの相談先が分かりにくい
- 交流の場や外出の機会が少ない

空き家・老朽建物への対応

- 老朽建物の放置や草刈り不足が心配
- 危険な建物の早期対応や補助の充実を

2 子育て・若者の暮らし

子育て支援の充実



- 子どもの医療費無償化の実現を
- 待機児童の実態や保育環境の改善を

若者の活躍・交流の場づくり



- 若者が集える遊び場や出会いの場がほしい
- 若者の声を聞き、やりたいことを応援してほしい

3 地域・まちの将来



中心市街地の活性化

- 空き店舗や空き地が増え、まちが寂しい
- 将来を見据えた再整備や再開発の検討を

道路整備の推進

- 町道・道道の傷みがひどい
- パトロールや整備の充実を



公共交通の充実

- バスの便が少なく不便（特に日曜）
- 免許返納後も安心して移動できる仕組みを

4 野犬・環境への対応

野犬の捕獲・繁殖対策



- 野犬が増え、繁殖が続いている
- 早期の捕獲と不妊対策を強化してほしい

保護活動への支援



- 保護には多くの費用と労力が必要
- 活動の実態を知ってもらい、行政を含めた継続的な支援を

5 産業・仕事・移住



起業・事業支援の充実

- 起業したい人の相談や支援の場を増やしてほしい
- 若者や地域おこし協力隊以外の人の声も聞いてほしい



企業誘致・サテライトオフィスの推進

- 空港の利便性を活かした企業誘致を
- 企業に提供できる土地の確保・整備を

移住・定住の促進

- お試し暮らしや移住体験の拡充を
- 二拠点生活など多様なニーズへの対応を

6 教育・ICT・外国人との共生

ICT・学習環境の安定



- 学習支援ソフトの短期間での変更は負担に
- 中長期的な見通しを持ったソフトの選定
- 周辺自治体と連携したIT環境をそろえてほしい

外国人との共生・広報



- 日本語学校卒業後の就職支援の仕組みづくりを
- 学校や制度の広報をもっと充実してほしい
- 治安やマナーなど不安の声もあり、共生に向けた取組を求める声も

7 「議会をもっと身近に」との声



- 平日夜の開催はありがたく、農家も出席しやすい
- 委員会代表質問のまとめ資料が分かりやすい
- 町民の意見をしっかり受け止め、施策に反映してほしい
- 出前講座など、知る機会をもっと増やしてほしい
- 議会や行政の情報を、分かりやすく丁寧に伝えてほしい



いただいたご意見・ご要望は、今後の議会活動の参考とし、町政にしっかりと届けていきます。

ご参加いただき、ありがとうございました。

